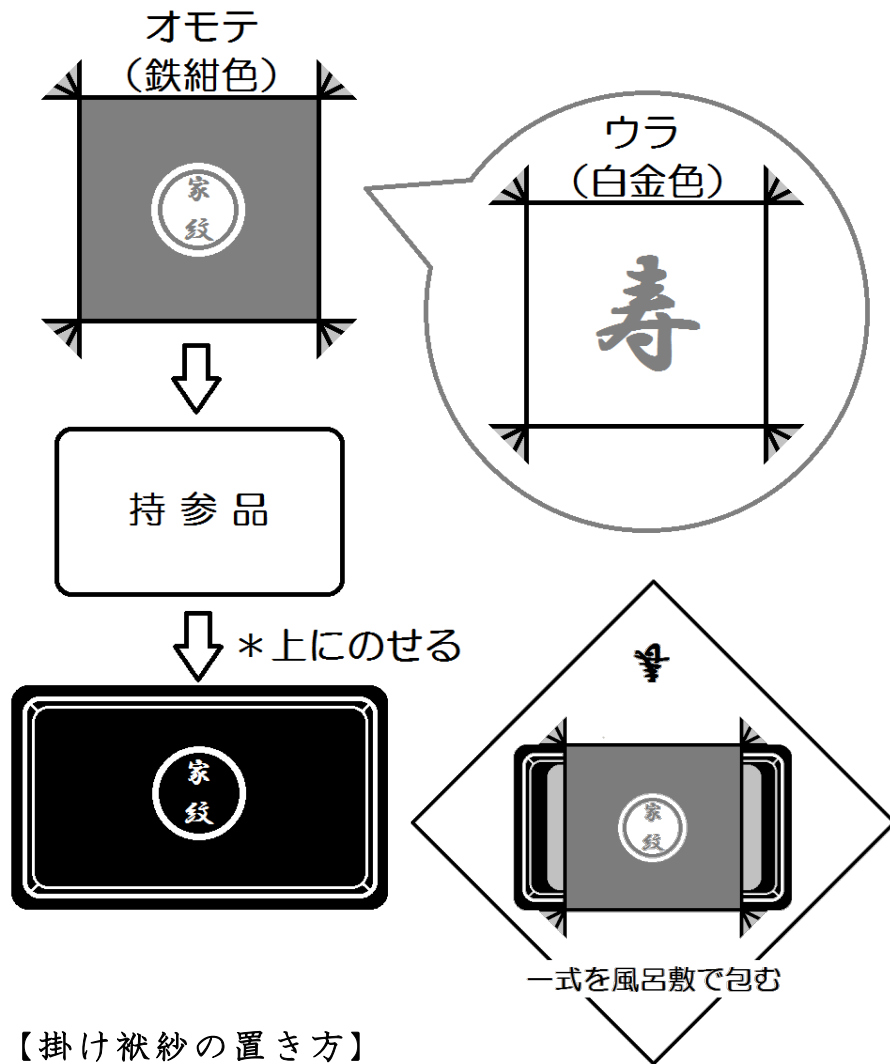


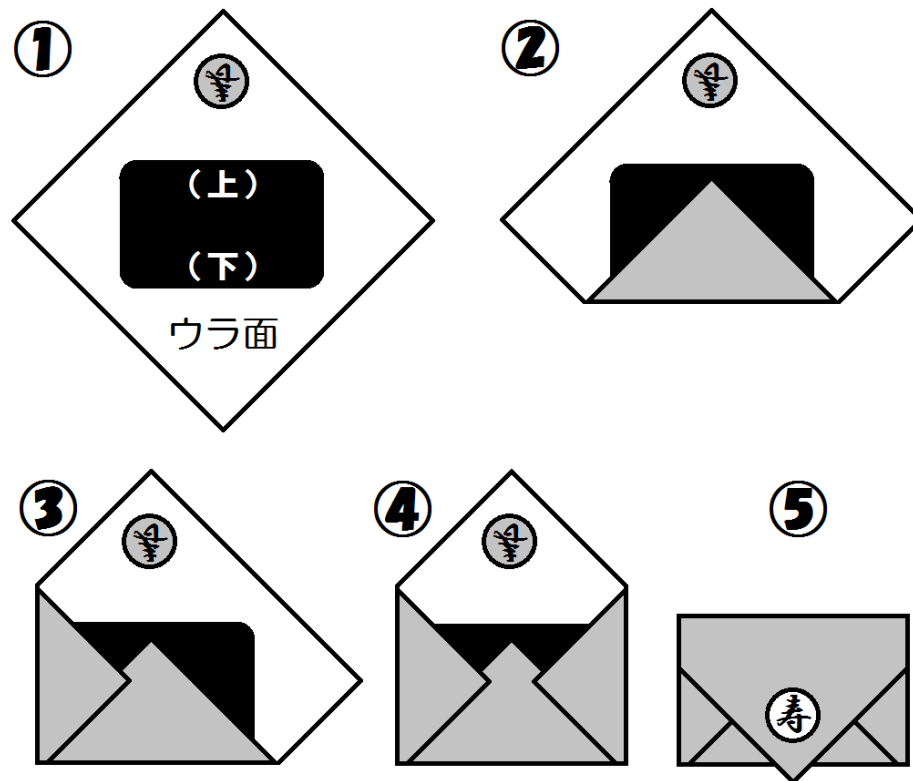
ひろぶた か ふくさ
【広蓋 & 掛け袱紗】



【掛け袱紗の置き方】

- ★ 表：家紋／裏：寿紋 → 家紋入りの面を上にする。
- ★ 表：無地／裏：寿紋 → 寿紋入り //

しょうけんふ ろしき つつ かた けいじ
【正絹風呂敷での包み方(慶事)】



- ★ 正絹（白山紬）の風呂敷は結ばず、図の様に、家紋や主柄を自分から見て奥になるように裏返して広げ、品を包んで持参します。
- ★ 包むものの大きさの目安は、風呂敷の対角線の約3分の1程度が一番包みやすい大きさと言われています。
- ★ 風呂敷は、カバンと同じです。お相手にさしだす直前に、自分で風呂敷を解き、中の品だけをお相手に向け直してお渡し下さい。